

社会資本総合整備計画

糸魚川市駅北大火からの復興まちづくりの推進（防災・安全）

令和 2 年 12 月

新潟県糸魚川市

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

令和2年12月

計画の名称	糸魚川市駅北大火からの復興まちづくりの推進 (防災・安全)				変更回数	10	重点配分対象の該当	
計画の期間	平成28年度 ~ 令和3年度 (6年間)	交付対象	糸魚川市					
計画の目標								

- ・平成28年12月に発生した糸魚川市駅北大火により被災した区域において、早期に復興まちづくり計画を策定することにより、火災に強く、中心市街地としての賑わいがあり、人口減少や高齢化にも対応するまちづくりを目指す。
- ・当該区域は狭隘道路が多く、災害時の避難活動に支障を来す恐れがあることから、幹線道路に接続した避難の軸となる道路整備を行うことで、避難活動の円滑化を図り、災害に強いまちづくりを推進する。
- ・糸魚川の歴史ある街なみ景観の再生や、糸魚川らしい街なみに調和した修景整備をしつつ、不燃化・避難活動の円滑化を図り、災害に強く賑わいのあるまちづくりを推進する。
- ・被災者のうち自力では住宅再建が困難な世帯の居住の安定を図るため、また、地区内のコミュニティの再生に向け、共同住宅を整備する。
- ・地震等災害時に一時避難地となる防災広場や、防災対策に資する水路施設を整備することにより、災害に強いまちづくりを推進する。
- ・不燃化促進区域の不燃化を促進し、災害時の延焼遮断帯を形成して災害に強いまちづくりを推進する。

計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> ・住民や事業者の合意形成を図りながら復興まちづくり計画を策定し住民や事業者公表する。 ・道路整備による災害時の避難困難家屋の減少 126戸 (H29年度) → 0戸 (H30年度) ・糸魚川の歴史ある街なみ景観と災害時の避難を配慮した道路美装化と電線類地中化による、災害時の避難困難家屋の減少 114戸 (H29年度) → 0戸 (R3年度) ・小規模改良住宅の供給により、自力での住宅再建困難世帯の解消 18戸 (H29年度) → 0戸 (H30年度) ・防災広場の整備により、地震等災害時の一時避難地が確保された避難者数 1,800人 (H29年度) → 3,800人 (H30年度) ・不燃化促進区域の不燃化率 23% (H29年度) → 70% (R1年度) 							
-----------------	--	--	--	--	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H28当初)	中間目標値	最終目標値 (H29)	
・復興まちづくり計画の公表率 = 公表数 / 復興まちづくり計画数	0%		100%	
	(H29当初)		(H30)	
・道路整備による災害時の避難困難家屋の減少	126戸		0戸	
	(H29当初)		(R3)	
・糸魚川の歴史ある街なみ景観と災害時の避難を配慮した道路美装化と電線類地中化による、災害時の避難困難家屋の減少	114戸		0戸	
	(H29当初)		(H30)	
・小規模改良住宅の供給により、自力での住宅再建困難世帯の解消	18戸		0戸	
	(H29当初)		(H30)	
・防災広場の整備により、地震等災害時の一時避難地が確保された避難者数	1,800人		3,800人	
	(H29当初)		(R1)	
・不燃化率=準耐火建築物の戸数÷不燃化促進区域の全戸数×100 (%)	23%		70%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	2,368.6百万円	A	2,257.9百万円	B	-	C	110.7百万円	D	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	4.7%
-------	--------------	------------	---	------------	---	---	---	----------	---	---	-----------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業														全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)									
									H28	H29	H30	R1	R2	R3				
1-A1-1	都市防災	一般	糸魚川市	直接	糸魚川市	都市防災総合推進事業 (住民等のまちづくり活動支援)	復興まちづくり方針の作成	糸魚川市							81.0	-	-	
1-A1-2	都市防災	一般	糸魚川市	直接	糸魚川市	都市防災総合推進事業 (地区公共施設等整備)	市道浜町北側線 現道拡幅 L=190m W=6.0m	糸魚川市							58.9	-	-	
1-A1-3	都市防災	一般	糸魚川市	直接	糸魚川市	都市防災総合推進事業 (地区公共施設等整備)	市道銀行西線 現道拡幅 L=40m W=6.0m	糸魚川市							7.5	-	-	
1-A1-4	都市防災	一般	糸魚川市	直接	糸魚川市	都市防災総合推進事業 (地区公共施設等整備)	市道浜町通線 現道拡幅 L=240m W=6.0m	糸魚川市							105.8	-	-	
1-A1-5	都市防災	一般	糸魚川市	直接	糸魚川市	都市防災総合推進事業 (地区公共施設等整備)	市道藪西通線 現道拡幅 L=90m W=6.0m	糸魚川市							81.2	-	-	
1-A1-6	都市防災	一般	糸魚川市	直接	糸魚川市	都市防災総合推進事業 (地区公共施設等整備)	市道仲道線 現道拡幅 L=170m W=8.0m	糸魚川市							37.6	-	-	
1-A1-7	都市防災	一般	糸魚川市	直接	糸魚川市	都市防災総合推進事業 (地区公共施設等整備)	市道観音堂小路線 現道拡幅 L=70m W=6.0m	糸魚川市							6.0	-	-	
1-A1-8	都市防災	一般	糸魚川市	直接	糸魚川市	都市防災総合推進事業 (地区公共施設等整備)	市道浜通1号線 道路新設 L=80m W=6.0m	糸魚川市							32.6	-	-	
1-A1-9	都市防災	一般	糸魚川市	直接	糸魚川市	都市防災総合推進事業 (地区公共施設等整備)	市道万代屋裏小路線 現道拡幅 L=90m W=6.0m	糸魚川市							20.0	-	-	
1-A1-10	住宅	一般	糸魚川市	直接 間接	糸魚川市	糸魚川駅北地区街なみ環境整備事業	事業計画策定、修景施設、電線地中化、道路美装化、街路灯、マンホール蓋	糸魚川市							894.0	2.33	-	
1-A1-11	住宅	一般	糸魚川市	直接	糸魚川市	糸魚川駅北地区小規模住宅地区改良事業	小規模改良住宅の整備	糸魚川市							539.8	1.00	-	

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

令和2年12月

計画の名称	糸魚川市駅北大火からの復興まちづくりの推進 (防災・安全)			変更回数	10	重点配分対象の該当	
計画の期間	平成28年度 ~ 令和3年度 (6年間)	交付対象	糸魚川市				
計画の目標							

- ・平成28年12月に発生した糸魚川市駅北大火により被災した区域において、早期に復興まちづくり計画を策定することにより、火災に強く、中心市街地としての賑わいがあり、人口減少や高齢化にも対応するまちづくりを目指す。
- ・当該区域は狭隘道路が多く、災害時の避難活動に支障を来す恐れがあることから、幹線道路に接続した避難の軸となる道路整備を行うことで、避難活動の円滑化を図り、災害に強いまちづくりを推進する。
- ・糸魚川の歴史ある街なみ景観の再生や、糸魚川らしい街なみに調和した修景整備をしつつ、不燃化・避難活動の円滑化を図り、災害に強く賑わいのあるまちづくりを推進する。
- ・被災者のうち自力では住宅再建が困難な世帯の居住の安定を図るため、また、地区内のコミュニティの再生に向け、共同住宅を整備する。
- ・地震等災害時に一時避難地となる防災広場や、防災対策に資する水路施設を整備することにより、災害に強いまちづくりを推進する。
- ・不燃化促進区域の不燃化を促進し、災害時の延焼遮断帯を形成して災害に強いまちづくりを推進する。

1-A1-12	都市防災	一般	糸魚川市	直接	糸魚川市	都市防災総合推進事業 (地区公共施設等整備)	防災広場 ΣA=2980m2	糸魚川市						351.9	-	-	
1-A1-13	都市防災	一般	糸魚川市	間接	糸魚川市	都市防災総合推進事業 (不燃化促進事業)	不燃化助成 N=21戸	糸魚川市						13.8	1.26	-	
1-A1-14	都市防災	一般	糸魚川市	直接	糸魚川市	都市防災総合推進事業 (地区公共施設等整備)	水路整備 取水施設	糸魚川市						27.8	-	-	
小計													2257.9		-		

C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)						全体事業費 (百万円)	備考	
										H28	H29	H30	R1	R2	R3			
1-C-1	都市防災	一般	糸魚川市	直接	糸魚川市		復興まちづくり計画書作成	復興まちづくり計画書の作成	糸魚川市								0.4	
1-C-2	都市防災	一般	糸魚川市	間接	糸魚川市		不燃化促進	準耐火建築物建設促進 N=5戸	糸魚川市								15.4	
1-C-3	住宅	一般	糸魚川市	直接	糸魚川市		小規模改良住宅駐車場整備事業	小規模改良住宅の駐車場関連整備	糸魚川市								25.9	
1-C-4	住宅	一般	糸魚川市	直接	糸魚川市		街なみ整備事業	地区施設 (雁木) の整備	糸魚川市								69.0	
小計													110.7					
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考	
1-C-1	復興まちづくり計画策定で、住民との合意形成が図られたものを取りまとめ、復興まちづくり計画書を作成することで、地域の意向に沿った事業を円滑に着手することができる。																	
1-C-2	延焼遮断帯周辺の建築物を不燃化することにより、延焼防止機能を確保することができる。																	
1-C-3	小規模改良住宅の駐車場関連の整備を行うことで居住世帯の利便性を向上させることができる。																	
1-C-4	地区施設 (雁木) を整備することにより、糸魚川の歴史ある街なみを再生しつつ、不燃化による延焼遮断帯形成が図られ、災害に強く賑わいのある街なみを推進できる。																	

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)						全体事業費 (百万円)	備考	
									H28	H29	H30	R1	R2	R3			
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

令和2年12月

計画の名称	糸魚川市駅北大火からの復興まちづくりの推進 (防災・安全)			変更回数	10	重点配分対象の該当
計画の期間	平成28年度 ~ 令和3年度 (6年間)	交付対象	糸魚川市			
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年12月に発生した糸魚川市駅北大火により被災した区域において、早期に復興まちづくり計画を策定することにより、火災に強く、中心市街地としての賑わいがあり、人口減少や高齢化にも対応するまちづくりを目指す。 当該区域は狭隘道路が多く、災害時の避難活動に支障を来す恐れがあることから、幹線道路に接続した避難の軸となる道路整備を行うことで、避難活動の円滑化を図り、災害に強いまちづくりを推進する。 糸魚川の歴史ある街なみ景観の再生や、糸魚川らしい街なみに調和した修景整備をしつつ、不燃化・避難活動の円滑化を図り、災害に強く賑わいのあるまちづくりを推進する。 被災者のうち自力では住宅再建が困難な世帯の居住の安定を図るため、また、地区内のコミュニティの再生に向け、共同住宅を整備する。 地震等災害時に一時避難地となる防災広場や、防災対策に資する水路施設を整備することにより、災害に強いまちづくりを推進する。 不燃化促進区域の不燃化を促進し、災害時の延焼遮断帯を形成して災害に強いまちづくりを推進する。 					

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	R1	R2	R3
配分額 (a)	0	640	202	139	173	
計画別流用 増△減額 (b)	6	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	6	640	202	139	173	
前年度からの繰越額 (d)	0	6	471	73	63	
支払済額 (e)	0	173	600	149		
翌年度繰越額 (f)	6	471	73	63		
うち未契約繰越額 (g)	0	381	4	17		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	2	0	0		
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	59.3%	0.6%	8.0%		
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由						

※ 平成28年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	糸魚川市駅北大火からの復興まちづくりの推進 (防災・安全)		変更回数	10
計画の期間	平成28年度 ~ 令和3年度 (6年間)	交付対象	糸魚川市	



- 1-A1-1 都市防災総合推進事業
(住民等のまちづくり活動支援)
復興まちづくり方針の作成
- 1-A1-2 都市防災総合推進事業
(地区公共施設等整備)
市道浜町北側線
現道拡幅 L=190m W=6.0m
- 1-A1-3 都市防災総合推進事業
(地区公共施設等整備)
市道銀行西線
現道拡幅 L=40m W=6.0m
- 1-A1-4 都市防災総合推進事業
(地区公共施設等整備)
市道浜町通線
現道拡幅 L=240m W=6.0m
- 1-A1-5 都市防災総合推進事業
(地区公共施設等整備)
市道藪西通線
現道拡幅 L=90m W=6.0m
- 1-A1-6 都市防災総合推進事業
(地区公共施設等整備)
市道仲道線
現道拡幅 L=170m W=8.0m

- 1-A1-7 都市防災総合推進事業
(地区公共施設等整備)
市道観音堂小路線
現道拡幅 L=70m W=6.0m
- 1-A1-8 都市防災総合推進事業
(地区公共施設等整備)
市道浜通1号線
道路新設 L=80m W=6.0m
- 1-A1-9 都市防災総合推進事業
(地区公共施設等整備)
市道万代屋裏小路線
現道拡幅 L=90m W=6.0m
- 1-A1-10 街なみ環境整備事業
事業計画策定、修景施設、
電線地中化、道路美化、
街路灯、マンホール蓋
- 1-A1-11 小規模住宅地区改良事業
小規模改良住宅の整備
- 1-A1-12 都市防災総合推進事業
(地区公共施設等整備)
防災広場 ΣA=2980m²
- 1-A1-13 都市防災総合推進事業
(不燃化促進事業)
不燃化助成 N=21戸

- 1-A1-14 都市防災総合推進事業
(地区公共施設等整備)
水路整備 取水施設
- 1-C-1 効果促進事業
復興まちづくり計画書の作成
- 1-C-2 効果促進事業
準耐火建築物建設促進 N=5戸
- 1-C-3 小規模改良住宅駐車場整備事業
小規模改良住宅の駐車場関連整備
- 1-C-4 街なみ整備事業
地区施設(雁木)の整備



(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

